

1 学校名 串間市立金谷小学校

2 活動テーマ名 わたしたちの海で学ぼう

3 実践概要・ねらい

「海に親しむ」「海を知る」「海を利用する」「海を守る」体験的な活動を通して、海の自然・社会環境に対する基礎的な知識や関心を高め、表現力やコミュニケーション能力を育て、故郷を愛する心情を高める。

- 隣接する海岸や干潟における海洋生物の採集・飼育活動により、生物の生態分類の基礎知識や飼育するための諸条件に目を向ける技能が高まるとともに、串間の海への関心や海洋環境への意識が高まることが期待される。(1～6年)
- 校区に隣接する福島港の特徴や港湾の役割を調べる中で、地域産業と海洋との結びつきやそこで働く人々に関心をもつことが期待される。(5・6年)
- 見学や外部講師との連携により、インタビュー能力が高まるとともに、海洋に関する基礎的な知識を身に付けることが期待される。(3～6年)
- 疑問に思ったことやこれからの自分と生物との関わりについて話し合うことで、海について主体的に考える態度が身に付くことが期待される。(3～6年)

4 実践計画

(1) テーマ・概要・活動計画、教科等との関連

- ① 生活科 第1・2学年・海洋教育科、第3～6学年「海の生き物を探しに行こう」
 - 金谷浜に行き、生き物採集をする。
 - グラスボートに乗船して海の中の生き物を観察したり、船釣り体験や魚食体験をしたりする。
- ② 海洋教育科 第3・4学年「海の生き物を探ろう」
 - 地域の方から本城干潟や干潟の生き物についての話を聞き、生き物を採集する。
 - 調べたい生き物について図書やインターネットで調べてまとめ、参観日に発表する。
- ③ 海洋教育科 第5・6学年「福島港を探ろう」
 - インターネットや書籍から港湾の役割等について調べる。
 - 宮崎県串間土木事務所の方に来ていただき、港の役割や福島港についてお話を聞く。
 - 港について学んだことを劇にし、児童集会で発表する。
- ④ 体育科 第1～6学年「金谷の海を表現しよう」
 - 「ソーラン節」のビデオを視聴し、水揚げの様子と比べることで表現への意欲をもつ。
 - 「ソーラン節」を練習し、運動会で発表する。

(2) 実践の評価について

- 串間の海や海洋生物の学習への興味・関心を継続させるため、採集した魚等を飼育させる。
- 調べたい生き物について図書やインターネットで調べて模造紙にまとめ、参観日に発表させる。
- 港について学んだことを劇にし、児童集会で発表させる。
- 「ソーラン節」を練習し、運動会で発表させる。

5 今年度の実践

(1) 計画からの追加・変更点

- 今年度の児童の興味・関心に合わせて昨年度の計画を見直して変更した。第3・4学年の「海の仕事にチャレンジ」を「海の生き物をさがろう」に変更し、第5・6学年「ウミガメの秘密をさがろう」を「福島港を探ろう」に変更した。

(2) 実践の成果

① 生活科 第1・2学年

海洋教育科 第3～6学年 「海の生き物を探しに行こう」

ア 金谷浜の生き物の採集活動 … 5月17日

全校児童で学校近くの金谷浜まで歩いて行き、生き物採集を行った。家庭で経験のある児童が経験の少ない児童に教えながら採集をしている様子が見られた。活動後は、採集した生き物を学校の水槽に入れて飼育している。



イ 海洋観察・釣り体験 … 10月12日

グラスボートに乗船して、縦網を設置する作業や海の中の生き物の様子を観察した。その後、船上より釣り体験を行った。港に戻り、漁師さんより魚のさばき方を教えていただきながら調理して、魚食体験を行った。



② 海洋教育科 第3・4学年 単元名「海の生きものを探ろう」

ア 本城干潟の見学 … 11月6日

本城干潟に詳しい地域の方から、本城干潟や干潟に見られる生き物について説明を聞いた後、生き物を採集した。絶滅危惧種のシオマネキやトビハゼ等が採れ、児童は喜んでいた。

イ 海洋観察後の調べ学習・参観日で保護者への披露

海洋観察を行った後、活動をふり返って感想文を書いた。さらに調べたい生き物について、図書やインターネットを使って詳しく調べていった。調べて分かったことを写真や資料などを使って模造紙にまとめ、劇にして保護者に披露した。



③ 海洋教育科 第5・6学年 単元名「福島港を探ろう」

ア インターネットや図書を使った調べ活動

福島港について知っていることや調べたいことを出し合い、そこからグループに分かれて調べ活動を行った。インターネットや書籍から港湾の役割等について調べることができた。調べて分かったことをグループで発表をすることで、知識や理解を深めることにつながった。



イ 土木事務所の方の講話 … 10月15日

宮崎県串間土木事務所の方に来ていただき、港の役割や福島港について教えていただいた。写真

や図をスライドで示しながら説明していただいたため、よく理解できた。

ウ 児童集会で全校児童へ発表

港について学んだことを劇にし、福島港に寄港する船の種類や福島港の特徴などを説明した。観覧していた児童も楽しく学べたようであった。

④ 体育科 第1～6学年 単元名「金谷の海を表現しよう」

運動会の全校ダンス「ソーラン節」で校区の海と漁師の力強さを表現することにした。昔の漁や水揚げの動画を視聴し、どのような様子だったかを理解した後、ソーラン節の表現に繋げていった。また、児童会が中心となり、ソーラン節の最後に掲げる大漁旗のデザインを考えた。



⑤ 各学年の発表の様子



【参観日での3・4年生の発表の様子】



【児童集会での5・6年生の発表の様子】

(3) 次年度への課題

- 3・4年生は海洋生物に関すること、5・6年生は福島港に関することについて、それぞれの発達段階に合った学習活動を行う中で主体的に探求的に学ぶ姿が見られた。
- 今年度だけの学びにするのではなく、これらの学習を更に発展させて継続していかなくてはならない。
- 系統的に海洋教育を行っていくために、年間計画の見直しが必要である。

6 主な連携機関及び内容

- 「海心」(稚魚・活魚全般)…海洋観察・釣り体験・魚食体験
- 都井岬遊覧船「かめんこ号」…海洋観察・釣り体験・魚食体験
- MRTテレビ「海と日本プロジェクト」…10月23日(火)、海洋観察・釣り体験・魚食体験の様子を放映
- 宮崎日日新聞…海洋観察・釣り体験・魚食体験の記事を掲載
- 鎌田良徳様・河野幸様…本城干潟や干潟に見られる生き物についての説明
- 宮崎県串間土木事務所…港の役割や福島港についての講話

3・4年生「海の仕事にチャレンジ」(海洋教育科)

【実践のねらい】

海洋を生かした金谷地区周辺の産業に対する基礎的な知識を高め、資料を調べたり専門家にインタビューをしたりして解決する能力や、表現力やコミュニケーション能力を育てる。

【時数】

4月～3月 15時間(海洋教育科)

【関連】

理科

【目標】

- 海を生かした仕事について関心をもたせる。
- 疑問に思ったことを適切な資料を用いて調べたり、専門家にインタビューしたりして解決する力を高める。
- 海を生かした仕事の見学を通して、ふるさとを愛する心情を養う。

【主な連携機関と内容】

- ・猪塚水産：見学、インタビュー
- ・串間市漁業協同組合：見学、インタビュー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
体験的な活動	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>1 課題設定</p> <p>校区周辺の、海を生かした仕事について、さまざまな課題をもつ。</p> </div>											
探求的な活動	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>2 調べ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海を生かした校区周辺の仕事について、その仕事の概要を調べ、見学計画を立てる。 ○ 働く人にインタビューをして調べる。 </div>											
表現活動	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>3 まとめ・発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調べて分かったことをまとめる。 ○ 発表の仕方を考える。 ○ 海を生かした校区周辺の仕事について分かったことを発表する。 </div>											

5・6年生「福島港を探ろう」(海洋教育科)

【実践のねらい】

校区に隣接する福島港の特徴や役割を調べる中で、地域産業と海洋との結びつきやそこで働く人々に関心をもたせ、問題解決的な学習の仕方を身に付けさせる。

【時数】

4月～3月 11時間(海洋教育科)

【関連】

総合的な学習の時間・社会科

【目標】

- 校区に隣接する福島港の特徴や港湾の役割を調べる中で、地域産業と海洋との結びつきやそこで働く人々に関心をもつ。
- 疑問に思ったことを適切な資料を用いて調べたり、専門家にインタビューしたりして解決する力を高める。
- 疑問に思ったことやこれからの自分と港との関わりについて話し合うことで、港湾について主体的に考える態度を身に付ける。

【主な連携機関と内容】

・宮崎県串間土木事務所：インタビュー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
体験的な活動	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1 課題設定 福島港について知っていることや疑問に思っていることを出し合い、課題を設定する。 </div>											
探求的な活動	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 2 調べ活動 <ul style="list-style-type: none"> ○ インターネットや図書を使って調べる。 ○ 土木事務所の方の話を聞く。 </div>											
表現活動	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 3 まとめ・発信 <ul style="list-style-type: none"> ○ 調べて分かったことをまとめる。 ○ 発表の仕方を考える。 ○ 分かったことを発表する。 </div>											

1～6年生「海の生き物を探しに行こう」（1・2年 生活科、3～6年 海洋教育科）

【実践のねらい】

隣接する海岸や海洋における海洋生物の採集活動により、海の自然に対する基礎的な知識や関心を高めて、故郷を愛する心情を高める。

【時数】

4月～12月 4時間（生活科）
4時間（海洋教育科）

【主な連携機関と内容】

- ・「海心」～海洋観察・釣り体験・魚食体験
- ・都井岬遊覧船「かめんこ号」～海洋観察・釣り体験・魚食体験

【関連】

総合的な学習の時間・生活科「いきものとなかよし」

【目標】

- 隣接する海岸や海洋における海洋生物の採取活動を通して、串間の海への関心を高める。
- 海洋生物の採集活動を通して、海洋に関する課題をもつ。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
体験的な活動	<div data-bbox="235 869 1332 1045" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 課題設定 海洋観察や海洋生物の採取活動を通して、課題を設定する。</p> </div>											
探求的な活動	<div data-bbox="492 1061 1601 1244" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2 調べ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ インターネットや図書を使って調べる。 ○ 生き物を観察して調べる。 </div>											
表現活動	<div data-bbox="1176 1260 1937 1476" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3 まとめ・発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調べて分かったことをまとめる。 ○ 発表の仕方を考える。 ○ 分かったことを発表する。 </div>											

1～6年生「金谷の海を表現しよう」（体育科）

【実践のねらい】

金谷の海を題材にした全校ダンスを考え練習し、運動会で披露することを通して、各学年の発達段階に応じた体育科「表現リズム遊び」「表現運動」の目標達成を目指すだけでなく、故郷を愛する心情や自信と誇りを育成する。

【時数】

8月～9月 8時間（体育科）

【関連】

海洋教育科

【目標】

- 第1学年及び第2学年
 - ・ 表現遊びでは、身近な題材の特徴をとらえ全身で踊ること。
 - ・ 運動に進んで取り組み、だれとでも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。
 - ・ 簡単な踊り方を工夫できるようにする。
- 第3学年及び第4学年
 - ・ 表現では、身近な生活などの題材からその主な特徴をとらえ、対比する動きを組み合わせたり繰り返したりして踊ること。
 - ・ 運動に進んで取り組み、だれとでも仲よく練習や発表をしたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。
 - ・ 自己の能力に適した課題を見付け、練習や発表の仕方を工夫できるようにする。
- 第5学年及び第6学年
 - ・ 表現では、いろいろな題材から表したいイメージをとらえ、即興的な表現や簡単なひとまとまりの表現で踊ること。
 - ・ 運動に進んで取り組み、互いのよさを認め合い助け合って練習や発表をしたり、場の安全に気を配ったりすることができるようにする。
 - ・ 自分やグループの課題の解決に向けて、練習や発表の仕方を工夫できるようにする。

	8月	9月		
活動内容	1 海や漁の動画を視聴し、即興的に踊る。	2 海や漁を表現したダンスの動画を視聴し、表現の意味を考えたり、実際の様子と比べたりしながら、表現への意欲をもつ。	3 全校児童で仲よく安全に踊りの練習をする。	4 運動会の全校ダンスで発表する。